

令和四年  
十月八日(土)暮夜

小雨決行  
雨天中止

# 関ヶ原 夜想語

野外朗読音楽絵巻

せきがはら

やそうがたり

## 高台院様日記異聞

【高台院】豊臣秀吉の正室

通称、北政所として知られる

今世、高台院様の思いを綴った日記が見つかったとしたら  
今宵、もののふ達の生き様に想いを馳せたいと存じます  
鎮魂の花火とともに…

◆主な出演



竹下景子  
俳優



城宏憲  
声楽家



関口まなと  
俳優



角田和弘  
声楽家

開演/午後六時三十分 開場/午後五時三十分  
会場/ 笹尾山駐車場 特設ステージ  
入場料/全指定席(S席二千円(土産付き)、A席一千円) 8月24日(水)販売開始

主催/岐阜県・関ヶ原町

# 関ヶ原夜想語

## 高台院様日記異聞

### 配役

◆ 高台院

俳優 竹下景子

◆ 石田三成

声楽家 城宏憲

◆ 小早川秀秋

俳優 関口まなと

◆ 徳川家康

声楽家 角田和弘

◆ 鉄砲隊

関ヶ原鉄砲隊

◆ 足軽他

関ヶ原鉄砲隊

### 演奏

◆ 尺八

横田逸山

◆ ヴァイオリン

ビルマン聰平

◆ チェロ

印田陽介

◆ クラリネット

大成雅志

◆ ピアノ

粥川愛

※写真撮影・動画撮影・録音・録画は  
禁止とさせていただきます。

【音楽監督／中山博之】

### 概要

豊臣秀吉の正室にして、

関ヶ原に参戦した幾多の武将に大きな影響を与えた高台院。  
かつての北政所、ねねである。

四百年の時を経て、その高台院様の日記が見つかってました。  
そこに書かれているものとは…

「夫秀吉の後を追うように、半年後、前田利家殿が亡くなりました。

豊臣のなかで大きな重しが外れ、何かが転がりました。  
坂道の先に、とても悲劇が待っている気がしてなりません。」

（「関ヶ原夜想語」～高台院様日記異聞～より）

俄に動き出した盤面の駒。

運命の日に向かう様々な人間模様。

それぞれの理想、明日を描き、必死で生きる武将たちの姿。

そして、豊臣恩顧の武将たちに迫られる、東か西かの決断。

慶長五年九月十五日、関ヶ原。

彼らがここで見たものは、もののぶとしての希望か、  
はたまた、人としての地獄か。

高台院様の架空の日記を紐解きながら、

朗読と詠唱により、兵どもが夢の跡を追う「関ヶ原夜想語」。

関ヶ原の歴史的価値を見つめる「夜限りのページェント」として、  
もののふたちに捧ぐ鎮魂の花火とともににお届けいたします。

※写真撮影・動画撮影・録音・録画は  
禁止とさせていただきます。



笹尾山駐車場  
特設ステージ

### ACCESS

● JR東海道本線関ヶ原駅下車  
笹尾山会場まで徒歩20分

● 交通規制区間 8:00~21:30

● P 一般駐車場

シャトルバス

● 東首塚～記念館～笹尾山グラウンド

15:30~21:00

※19:00以降は記念館には止まりません。

混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

### 入場券販売

● チケットぴあ

Pコード/514268

TEL.0570-02-9111

<https://t.pia.jp/>

● 岐阜関ヶ原古戦場記念館

広域観光情報センター

(9:30~17:00)

TEL.0584-41-0915

◆ お問い合わせ

大関ヶ原祭2022事務局

TEL.0584-71-6132

<https://sekigahara2022.jp>

